

はじめに

大学における学修が中学校や高等学校と異なるのは、自らが自らの責任において毎年の学修計画を立て、卒業に必要な単位を満たしていくという点にあります。

この『履修の手引』は、受講する科目の選択・登録から試験・単位の修得、さらには進級・卒業等の重要な手続や要件を、学則や関係する諸規程等に基づいて編集したものです。

毎年、『履修の手引』や掲示の見落とし、誤った解釈等による履修手続の不備や期限遅れが原因で、受講したい科目が受けられなくなるばかりか、進級・卒業できずに留年するような事態が起きています。こうした事態を未然に防ぐためにも、学年の始めには常にこの『履修の手引』を携帯し、機会あるごとに参照して正しい認識の下に各自で学修計画を立ててください。もし不明なところがある場合は、自己流の解釈をせず、学事課（教務担当）に相談し、解決するように努めてください。

なお、『履修の手引』の記載内容が変更された場合は、掲示でお知らせしますので、見落としのないように注意してください。

『履修の手引』の構成について

各ページにある
インデックスを
利用すると
掲載項目が一目で
分かります。

I
共通事項（全学生共通）

1
授
業

I 共通事項（全学生共通）

全学生を対象とした項目です。
ただし、項目によっては、入学年度別に掲載
されている箇所がありますので、注意してく
ださい。

授 業 1
履 修 2
試験・成績 3
単位認定制度 4
学 籍 5
その他 6
教務事務 7

II 2010年度以降入学生用

2010年度以降入学生（編入学生は2012年
度以降入学生）を対象とした項目です。

教育課程の構成 8
進級・卒業 9
教育課程表 10
他学部・他学科開放科目/
産学連携教育プログラム 11
建築士試験受験資格取得に係る
指定科目一覧 12

III 2009年度入学生用

2009年度入学生を対象とした項目です。

教育課程の構成 13
卒業 14
教育課程表 15
副専攻・キャリアアップ
プログラム 16
建築士試験受験資格取得に係る
指定科目一覧 17

IV 編入学生特記事項

編入学生を対象とした項目です。
編入学生のみを対象とした制度等について掲
載されています。

編

※各項目の詳細は次のページの
目次を参照してください。

目次

2017年度学年暦／建学の精神／学部長メッセージ

I 共通事項

1 授業

1 授業	1
[1]学 期	1
[2]授業時間	1
[3]授業の出席	1
[4]授業の欠席	2
[5]休 講	3
[6]補 講	3
2 授業科目	3
[1]開 講 期	3
[2]配 当 年 次	3
[3]授業科目の種類	3
3 単 位 制	4
[1]単位制とは	4
[2]単位を修得するための学修時間	4
[3]各授業科目の単位数	4
[4]単位の認定	4

2 履修

1 履修のルール	5
[1]履修登録とは	5
[2]履修単位数の上限	6
[3]クラス指定	6
[4]再 履 修	7
[5]履修できない科目	7
2 履修登録方法	8

3 試験・成績

1 試 験	11
[1]試験の種類	11
[2]定期試験の欠席	12
[3]試験日程・受験手続	12
[4]試験時間	13
[5]受験資格・受験上の注意	13
2 成 績	14
[1]成績評価・成績表記	14
[2]GPA(成績平均点数制)	15
[3]成績発表	16
[4]成績調査	16

4 単位認定制度

1 単位認定制度について	17
2 各制度の内容及び申請方法等	18
[1]既修得単位	18
[2]知識及び技能に係る審査の成果	20
[3]派遣留学生(短期海外研修)	30
[4]派遣学生(国内)	31
[5]インターンシップ	32
[6]ボランティア活動	32

5 学籍

1 修業年限と在学期間	33
2 学籍の異動	34
[1]休 学	34
[2]復 学	35
[3]退 学	35
[4]除 籍	35
[5]転 学 部	35

6 その他

1 Meikai Plurilingual and Pluricultural Education Commons(MPPEC)	36
2 コンピュータ・コンサルティング・サロン(CCS)	36
3 科目等履修生	37
4 研 究 生	37

7 教務事務

1 証 明 書	38
2 事務取扱時間	39
3 問い合わせ	39
4 学生への連絡	40
[1]Webポータルシステムによる掲示配信	40
[2]掲示板の場所と掲示内容	40

Ⅱ 2010年度以降入学生用

8 教育課程の構成

1 授業科目の構成	41
2 専門科目	43
[1] コース登録	56
[2] コース変更	57
3 建築士(一級・二級・木造)試験受験資格	57
4 商業施設士補申請手続	58
5 不動産学研究	58
6 卒業論文	58

9 進級・卒業

1 進級	59
[1] 進級要件	59
[2] 進級発表	60

2 卒業	61
[1] 卒業要件	61
[2] 卒業単位充足者・卒業予定者発表	65
[3] 学位	65
3 年次(学期)別基準単位数	66

10 教育課程表

教育課程表	77
-------	----

11 他学部・他学科開放科目/産学連携教育プログラム

他学部・他学科開放科目の履修	108
産学連携教育プログラムの履修	116

12 建築士試験受験資格取得に係る指定科目一覧

建築士試験受験資格取得に係る指定科目一覧	118
----------------------	-----

Ⅲ 2009年度入学生用

13 教育課程の構成

1 授業科目の構成	123
2 専門主専攻コースプログラム	125
[1] 専門主専攻コース登録	129
[2] 専門主専攻コース変更	129
3 商業施設士補申請手続	130
4 建築士(一級・二級・木造)試験受験資格	131
5 不動産学研究	132
6 卒業論文	132

14 卒業

1 卒業	133
[1] 卒業要件	133
[2] 卒業単位充足者・卒業予定者発表	134
[3] 学位	134
2 年次(学期)別基準単位数	135

15 教育課程表

教育課程表	137
-------	-----

16 副専攻・キャリアアッププログラム

副専攻プログラムの履修	140
他学部・他学科開放科目の履修	144
キャリアアッププログラム (産学連携教育プログラム)の履修	146

17 建築士試験受験資格取得に係る指定科目一覧

建築士試験受験資格取得に係る指定科目一覧	148
----------------------	-----

Ⅳ 編入学生特記事項

1 修業年限と在学期間	151
2 2年間の学修計画	151
3 既修得単位の認定(包括・弾力認定)	151
4 コース選択(2017年度編入学生)	151
5 卒業要件	152

6 その他	152
[1] クラス指定	152
[2] 修得(認定)済科目の履修	152
7 教育課程表(編入学生用)	153

2017年度 浦安キャンパス学年暦

■前学期 4/1 (土) ~ 9/14 (木)

□ : 通常授業実施日

◻ : 休日授業実施日

◻ : 試験実施日

2017/ **4** April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
						1	4/1(土)	学年始め
							3/27(月)	オリエンテーション(3年)
							3/28(火)	オリエンテーション(4年)
							3/29(水)	オリエンテーション(2年)
2	3	4	5	6	7	8	3/27(月)~30(木)	成績調査願提出期間
			履修登録期間				3/30(木)~4/1(土)	オリエンテーション(新入生・編入学生)
							3/27(月)	産学連携教育プログラム履修ガイダンス
							4/4(火)	入学式
9	10	11	12	13	14	15	4/5(水)	前学期授業開始
履修登録期間							4/5(水)~10(月)	単位認定申請期間
							4/5(水)~11(火)	履修登録期間・履修相談期間
16	17	18	19	20	21	22	4/10(月)	学生定期健康診断(1年)
			履修登録修正期間				4/11(火)	学生定期健康診断(2年)
							4/12(水)	学生定期健康診断(3年)
							4/13(木)	学生定期健康診断(4年)
23	24	25	26	27	28	29	4/14(金)	学生定期健康診断(予備日)
30							4/18(火)	単位認定発表
							4/19(水)~21(金)	履修登録修正期間
							4/28(金)	前学期授業料等納入期限

5 May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
	1	2	3	4	5	6	5/1(月)・2(火)	振替休日(休業)
	休業日	休業日	憲法記念日	みどりの日	こどもの日		5/17(水)	創立記念日(休日授業実施日)
7	8	9	10	11	12	13		
14	15	16	17	18	19	20		
			創立記念日					
21	22	23	24	25	26	27		
28	29	30	31					

6 June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
				1	2	3	6/1(木)~30(金)	クリーンキャンペーン月間
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30			

7 July

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
						1	7/7(金)	前学期定期試験時間割発表 前学期補講期間 休日授業実施日(海の日) 前学期授業終了 前学期定期試験期間
2	3	4	5	6	7	8	7/12(水)~25(火) 7/17(月) 7/25(火) 7/26(水)~8/1(火)	
9	10	11	12	13	14	15		
16	17 海の日	18	19	20	21	22		
23 30	24 31	25	26	27	28	29		

8 August

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
		1	2	3	4	5	7/26(水)~8/1(火)	前学期定期試験期間 前学期定期試験欠席届提出期限 夏季休暇 9月卒業単位充足者発表 前学期追(再)試験時間割、該当者発表 前学期追(再)試験受験手続期間 前学期追(再)試験期間 単位認定申請期限(前学期成績反映分)
6	7	8	9	10	11 山の日	12	8/2(水) 8/2(水)~9/14(木) 8/21(月) 8/21(月)・22(火) 8/21(月)・22(火)	
13	14	15	16	17	18	19	8/23(水)~25(金) 8/25(金)	
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30	31				

9 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
					1	2 休業日	8/2(水)~9/14(木) 9/2(土) 9/4(月) 9/4(月)	夏季休暇 振替休日(休業) 9月進級発表 9月卒業予定者発表 前学期成績発表 前学期成績調査願提出期間 4年(8学期) 前学期成績調査願提出期間 1年(1学期)~4年(7学期)
3	4	5	6	7	8	9 休業日	9/4(月)・5(火) 9/4(月)~7(木)	
10	11	12	13	14			9/9(土) 9/14(木) 9/14(木)	

振替休日(休業)
オリエンテーション(9月進級者)
9月学位記授与式

■後学期 9/15 (金) ~ 3/31 (土)

- : 通常授業実施日
- : 休日授業実施日
- : 試験実施日

9 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
					15	16	9/15(金)	後学期授業開始 履修登録修正期間 9/15(金)~22(金) 9/18(月) 9/23(土)
					← 履修登録修正期間			
17	18	19	20	21	22	23	休日授業実施日 (敬老の日) 休日授業実施日 (秋分の日)	
	敬老の日	→ 履修登録修正期間				秋分の日		
24	25	26	27	28	29	30		

10 October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
1	2	3	4	5	6	7	10/9(月) 10/31(火)	休日授業実施日 (体育の日) 後学期授業料等納入期限
8	9 体育の日	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30	31						

11 November

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
			1	2	3 文化の日	4	11/1(水)~30(木) 11/3(金)~6(月)	クリーンキャンペーン月間 明海祭 (休講) ※準備、片付けを含む。
5	6	7	8	9	10	11		
12	13	14	15	16	17	18		
19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25		
26	27	28	29	30				

12 December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
					1	2	12/15(金) 12/23(土) 12/25(月)	後学期定期試験時間割発表 休日授業実施日 (天皇誕生日) 冬季休暇 振替休日 (休業)
3	4	5	6	7	8	9	~2018/1/6(土) 12/28(木)	
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23 天皇誕生日		
24 31	25	26	27	28 休業日	29	30		

2018/ 1 January

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
	1 元日	2	3	4	5	6	12/25(月) ~2018/1/6(土)	冬季休暇
7	8 成人の日	9	10	11	12	13 休業日	1/9(火)・10(水) 1/9(火)~11(木) 1/11(木) 1/12(金)	休講日 後学期補講期間 後学期授業再開
14	15	16	17	18	19	20	1/13(土)・14(日) 1/15(月)~22(月) 1/22(月)	大学入試センター試験準備日(休講) 大学入試センター試験(休業) 後学期補講期間 後学期授業終了
21	22	23	24	25	26	27	1/23(火)~29(月) 1/30(火)	後学期定期試験期間 後学期定期試験欠席届提出期限
28	29	30	31				1/30(火) 1/31(水)	春季休暇開始 単位認定申請期限 4年(8学期)

2 February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
				1	2	3 休業日	2/3(土) 2/9(金)	振替休日(休業) 卒業単位充足者発表
4	5	6	7	8	9	10 休業日	2/9(金)・13(火) 2/9(金)・13(火) 2/10(土)	後学期追(再)試験時間割、該当者発表 後学期追(再)試験受験手続期間 振替休日(休業)
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17	2/14(水)~16(金) 2/28(水)	後学期追(再)試験期間 単位認定申請期限 1年(1学期)~4年(7学期)
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28					

3 March

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	Date	Schedule
				1	2	3	3/1(木)	卒業予定者発表
4	5	6	7	8	9	10	3/1(木)・2(金) 3/14(水) 3/15(木)	成績発表 4年(8学期) 成績調査願提出期間 4年(8学期) 学位記授与式 進級発表
11	12	13	14	15	16	17	3/15(木)	成績発表 1年(1学期)~4年(7学期)
18	19	20	21 春分の日	22	23	24	3/31(土)	学年終了
25	26	27	28	29	30	31		

注意 学年暦の変更、授業に直接関係のある緊急事項及び諸行事等の詳細日程・場所等については随時掲示で指示します。
また、休業日は事務窓口取扱等は一切行いません。

建学の精神

社会性・創造性・合理性を身につけ、
広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす

社会性

今や、人類共存の理念は、地球の資源問題、環境問題を抜きに考えられない時代を迎えました。地球規模で進行しつつある高齢化社会に伴う労働社会問題、低迷を続ける国際経済問題、発展途上国における社会経済問題等々、解決すべき問題は山積しています。これら全人類の課題と取り組み、人類の繁栄と幸福を推進するため、和を重んじ、心豊かな社会性に富む人間を育成し、学際領域にも及ぶ総合的教育研究を行います。

創造性

今日、科学技術・学術研究の先端が次々に新しい展開をしており、大学としてその時代の最先端をどのようにリードしていくかという課題に直面しています。しかし、大切なことは、一方的な技術の振興を図ることではなく、技術の進歩と人間性の調和を図りつつ世界への貢献を果たさなければなりません。人類の生き方について、未来からの挑戦を受けていると言われる今日において、学問の世界は、まさに自然科学はもとより人文・社会科学などの分野においても激動の時代を迎え、学際的な領域から価値の見直しが迫られています。知の継承、創造の拠点である大学はより国際競争力を強化し、大学の多様性を発揮して、このような時代において、総合的見地から、国際未来社会を切り拓く創造性豊かな教育研究を行います。

合理性

高度情報化社会を迎え、情報量は増大し、情報なくして個々の人間は、自己の意思決定すら出来ない感を呈しています。科学技術の発達、人々の生活様式を変え、価値観にも大きな影響を及ぼすことから、科学技術の独り歩きは許されることはありません。従って、科学技術のコントロールの完全を期するとともに人間性の発揚に心がけ、未来社会を切り拓く信念が重要となります。このため、合理性ある教育研究の場を醸成します。

このように本学の建学の精神は、社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成を目指すものであります。

可能性にチャレンジし 自分を磨く

不動産学部長 中城康彦

この履修の手引は、不動産学部の学生が4年間で履修すべき具体的内容を示しています。明海大学浦安キャンパスの教育課程は、各学部の共通科目としての基礎教育・人間力形成教育・キャリア形成教育と、不動産学部の専門科目で構成され、両者相まって、真の人間力形成と理想の進路・就職の実現をめざします。

専門科目は1年生から始まりますが、初年次は全員共通の科目を学び、2年生からビジネスコース、ファイナンスコース、デザインコースに分かれ、各自の適性や目標に応じて学修します。それぞれ3つの履修プログラムがあり、専門教育は多様性をもっています。不動産に関連する分野が拡大していること、および不動産の知識を持った人材が必要とされる局面が拡大していることが背景にあり、不動産学を修めた人材の稀少性が評価されるようになっていることに対応したものです。

履修の手引は、多くのことを学べる可能性を示していて、大変楽しい一冊です。不動産学部の教育内容を社会人の方にお話しすると、自分も是非、不動産学を学んでみたいとおっしゃいます。不動産学部のカリキュラムを見せてほしいといわれたことも一度や二度ではありません。不動産学部創設以来25年で積み上げた貴重なカリキュラムです。2014年度入学生からは、可能性にチャレンジし自分を磨くためのより確実な機会を提供するために、宅地建物取引士資格試験に関連する必修科目を新設しました。誇りとチャレンジ精神をもって学んでほしいと思います。

2016年度入学生からは、カリキュラムの一部を更に見直し、1年生、遅くとも2年生までに宅地建物取引士資格試験に合格し、3年生、4年生では不動産学を深く学修して自分の専門性に磨きをかける教育課程を明確にしました。

一方で、この履修の手引では説明しきれないこともあります。

1点目は、授業期間外の過ごし方です。1年52週のうち22週は原則として授業がありません。この22週でうまく“学修”してください。留学する、インターンシップに行く、資格試験の勉強をするなど、休みごとに目標を定め、自らの開発に努めてください。

2点目は、“学修”としての就職活動です。3年生になると就職支援のための学内プログラムが始まり、終盤からは学外で就職活動することも多くなります。就職活動に打ち込むためには履修状況にゆとりがあることが必要です。計画的な履修に努め、就職活動に集中できる状況を自ら創り出してください。

3点目は、資格取得のための時間の確保です。不動産学部では宅地建物取引士資格試験の受験を推奨し、合格のために手厚い支援をしていますが、それらのプログラムは別途周知されます。学期中の授業との両立、休み期間中の資格取得支援プログラム参加のための時間の確保に努めてください。

充実した大学生活を過ごすための必要条件として履修の手引を活用するとともに、各自の十分条件を付加してください。日本で唯一の不動産学部のすべての学生が最高に実りある大学生活を過ごし社会に巣立って行って欲しいと心より願います。

